

(様式1)

平成30年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 078	提案機関名 畜産技術センター
要望問題名 「かながわ鶏」の良質なヒナの安定生産技術の検討	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 かながわ鶏を普及するにあたり、発育の良い良質なヒナを供給することは極めて重要。現在の配布日齢である26日齢に到達するまでの間の飼育管理方法の検討をお願いしたい。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	畜産技術センター	担当部所	企画研究課
対応区分	①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合) かながわ鶏の飼養管理技術の確立 (H29～33)			
対応の内容等 かながわ鶏のヒナは初生、26日齢で配付することになっており、ほとんどが26日齢での配付となっています。 良質なヒナを安定して供給するため平成29年度からヒナの初期栄養管理技術の向上に取り組んでおり、飼料添加剤の給与について検討しているところです。			
解決予定年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			